

委員会開催概要

回数		検討・確認内容	今後の課題
第3回 H17.12.22 かながわ県民サ ポートセンター	試験施工の検証 方法について	<ul style="list-style-type: none"> ・試験施工はほぼ終了。事務局より施工の状況について報告。 ・現地作業量の多いものは、設置箇所周囲の地面を攪乱する影響が大きくなるのではないか。 ・木製筋工のネット部分は、リターがネット上にたまることになるがたまったリターはネット下にあったほうが、土壌化には効果的である。 ・名前は目的別に整理が必要か？ ・リターへのシカ影響は、数値的にはほとんど分からないのでは。 ・土壌浸食量は、7～9月がメイン。ここで差がつくかどうかで効果がわかる。 ・今年度施工手法のリター捕捉効果は来年秋に検証。 	
	塩水川流域総 合保全構想につ いて	<ul style="list-style-type: none"> ・自然再生基本構想－ガイドライン－塩水川流域総合保全構想の3段構造で位置づける。 ・塩水川流域については「構想」では基本構想と混同するので、別の言葉とする。 ・資料の基本構想の欄の記述には、まだ未確定のものもある。(更新サイクル、内容の詳細等) ・政策検討側で基本構想から実際の事業実施への流れ図が必要である。 	